



まちの話題を写真でお届け！  
**まちフォト**



2月6日・深谷市民文化会館  
**『歌劇 幕臣・渋沢平九郎』上演！**

幕末の飯能戦争に敗れ、22歳の若さで自決した渋沢平九郎(栄一翁の見立て養子)が主人公のオペラ。鬼気迫る演技とオーケストラの音色に観客は魅了されました。



2月13日・旧渋沢邸『中の家』  
**『渋沢栄一ラッピングカー』公開**

『渋沢栄一ラッピングカー』は、車両の側面に若き日の栄一翁の銅像写真などのラッピングを施し、屋根にはスピーカーを装備して栄一翁のPRのため市内を走ります。



◀渋沢栄一翁絵巻寄贈の様子

▶寄贈された絵巻

2月16日・深谷公民館  
**渋沢栄一翁 絵巻 寄贈式**

トッパン・フォームズ株が制作した、栄一翁の思想や生涯を視覚的に楽しく理解できる長さ7.5メートルの絵巻。『深谷物産館』で見ることができます。



2月13日・旧渋沢邸『中の家』  
**2体目の『渋沢栄一アンドロイド』プレ公開**

旧渋沢邸『中の家』主屋で、80歳頃の栄一翁の和装姿を再現した2体目のアンドロイドがプレ公開されました。正式な公開は、令和5年4月以降の予定です。



2月14日・深谷市民文化会館  
**『青天を衝け』パブリックビューイング開催**

大河ドラマ『青天を衝け』の初回放送を記念し、パブリックビューイングを開催しました。観客の皆さんは、待ちに待った放送を大画面で楽しみました。



2月16日・深谷大河ドラマ館駐車場  
**『渋沢栄一 論語の里 循環バス』安全祈願祭**

渋沢栄一翁関連施設をひと巡りできる『渋沢栄一 論語の里 循環バス』の安全祈願祭が執り行われ、バスの安全な運行を願いました。

**『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』  
開館記念特別編**



①



②



④



③

左上から時計回りに(写真①) 深谷大河ドラマ館開館直前の様子。多くの来館者が開館する瞬間を心待ちにしていました。(写真②) 開館直後の来館者を迎える様子。渋沢栄一翁のそっくりさんも駆け付けました。(写真③) 深谷大河ドラマ館『エントランスゾーン』の様子。チケット売場は、当日券を求める来館者で盛況でした。(写真④) 『血洗島ゾーン』の様子。撮影で使用した『中の家』を再現したセットなど、圧巻の内容で来館者を迎えます。その他のゾーンも魅力的な展示内容となっていますので、ぜひ深谷大河ドラマ館にお越しいただき、お楽しみください。



◀野菜などの農畜産物を販売するコーナー。深谷ねぎをはじめ、旬の農畜産物を販売し、深谷の魅力を発信します。

2月16日・深谷大河ドラマ館  
**『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』&『深谷物産館』がオープン！**

『渋沢栄一 青天を衝け 深谷大河ドラマ館』が、ついに開館初日を迎えました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、当初予定していた開館セレモニーなどの式典は中止となりましたが、大勢のかたが開館初日に来館し、観覧を楽しみました。

また、深谷公民館内において深谷大河ドラマ館に隣接して設置された『深谷物産館』も同日オープンしました。渋沢栄一翁関連グッズや新鮮な深谷野菜などの農畜産物が購入できますので、来館の記念にぜひお立ち寄りください(『深谷物産館』は入場無料)。

▶渋沢栄一翁関連グッズなど、たくさんの商品が並んでいます。